

2019年度収支報告

(平成31年4月～令和2年3月)

(単位:千円)

支出の部(借方)				収入の部(貸方)			
科 目	2019年度 実績 (A)	2019年度 予 算 (B)	対予算 差異 (A)-(B)	科 目	2019年度 実績 (A)	2019年度 予 算 (B)	対予算 差異 (A)-(B)
1 役員報酬	23,400	23,400	0	特定資産運用収入	0	0	0
2 給与手当	68,429	66,381	2,048	入会金収入	50	50	0
3 退職金	3,156	0	3,156	正会員会費	174,867	175,200	▲ 333
4 福利厚生費	11,125	11,609	▲ 484	特別会員会費	4,080	4,080	0
5 会議費	3,540	3,995	▲ 455	賛助会員会費	23,900	24,300	▲ 400
6 交際費	5,267	4,942	325	会費収入	202,847	203,580	▲ 733
7 (総会費用)	(2,232)	(2,051)	(181)	受託事業	280	680	▲ 400
8 (新年懇親会費用)	(1,205)	(550)	(655)	J R I S 販売	1,578	2,000	▲ 422
9 旅費交通費	6,959	7,873	▲ 914	文献販売	145	193	▲ 48
10 海外調査費	774	1,413	▲ 639	講習会会費	3,754	3,750	4
11 通信運搬費	1,536	1,551	▲ 15	事業収入	5,757	6,623	▲ 866
12 消耗什器備品費	2,678	3,010	▲ 332	雑収入	2,542	1,026	1,516
13 修繕費	762	181	581	事業活動収入	211,196	211,279	▲ 83
14 印刷製本費	12,303	14,065	▲ 1,762	退職給付引当	3,156	0	3,156
15 賃借料	31,800	35,632	▲ 3,832	役員退職積立		0	0
16 貸室付帯諸経費	4,321	4,656	▲ 335	(*)特定資産取崩収入	3,156	0	3,156
17 資料費	466	817	▲ 351	投資活動収入	3,156	0	3,156
18 負担金	3,130	3,343	▲ 213	収入合計	214,352	211,279	3,073
19 委託費	8,547	10,046	▲ 1,499	*特定資産取崩収入を除く	(211,196)	(211,279)	(▲ 83)
20 講習会経費	2,031	2,060	▲ 29	収支差額	1,909	▲ 4,000	5,909
21 ホームページ経費	376	621	▲ 245				
22 雑費	9,375	9,200	175				
23 支払利息	218	0	218				
24 事業活動支出	200,193	204,795	▲ 4,602				
25 *退職金を除く	(197,037)	(204,795)	(▲ 7,758)				
26 固定資産取得	4,866	3,206	1,660				
27 退職引当資産	1,759	1,756	3				
28 役員退職資産	3,688	5,522	▲ 1,834				
29 投資活動、予備費支出	10,313	10,484	▲ 171				
30 リース債務支出	1,937	0	1,937				
31 財務活動支出	1,937	0	1,937				
32 支出合計	212,443	215,279	▲ 2,836				
33 *退職金を除く	(209,287)	(215,279)	(▲ 5,992)				

(補足コメント)

(1) 収支報告のポイント

◆ 対予算5.9百万円改善

投資増加等の要因あるも、費用削減(含む発生主義費目見直し)・役員退職引当金見直しにより対予算好転。

① 予算に対し発生額減少

(14)印刷製本費:▲1,762、(9)旅費交通費:▲914

(10)海外調査費:▲639、(4)厚生費:▲484、(5)会議費:▲455

② 期間対応費目追加(発生主義の原則)による好転:

(2)給与手当(賞与):855、(15)賃借料:▲2,712

③ (28)役員退職引当方法見直しによる好転(▲1,833)

a. 平成30年度分:▲833、2019年度分:▲1,000

④ (26)固定資産取得による支出の増加

a. Windows10対応PC5台(920)、プロジェクター(825)

⑤ 「業務委託→雇用」変更による影響

a. (2)給与手当:1,332、(19)委託費:▲1,780

⑥ 「リース取引(売買に準じた処理)」会計処理変更影響

a. (45)雑収入(過年度賃借料修正):1,026

b. (15)賃借料(当年度賃借料修正):▲1,129

c. (23)支払利息(当年度・過年度処理分):218

d. (30)リース債務支出(当年度・過年度処理分):1,937

(2) 特定資産取崩について

① 職員退職金のため3,156千円支払(3月)。

(47)収入・(3)支出両建て計上のため収支差額に影響無し。